

# 令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教科	数学	科目	数学Ⅰ・数学A	学年	2年	類型	商業科
単位数	2	教科書	新版 数学Ⅰ 新訂版、新版 数学A 新訂版	出版社	実教出版		
副教材	アクセスノート 数学Ⅰ+A (実教出版)						

学習の目標	図形と計量、集合と論証及び場合の数と確率について理解させ、基礎的・基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを自らの確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。
授業の概要	数学を学習することは、単に公式や定理を暗記して問題を解くだけではなく、数学の用語・記号、公式を理解し、数学特有の見方や考え方を学ぶことが大切です。数学の学習を通して、判断力を身に付け、数学を積極的に活用できるようなわかりやすいきめ細かな授業を展開していきます。

	学期	単元	教材	学習内容	評価の観点			
					①	②	③	④
年間学習計画	1学期	3 図形と計量	1節 三角比	1 三角比				
				2 三角比の性質	◎		○	○
			2節 三角比と図形の計量	1 正弦定理				
				2 余弦定理		◎	○	○
				3 三角形の面積				
				4 空間図形の計量				
	2学期	4 集合と論証	1節 集合と論証	1 集合				
2 命題と条件				○	○		◎	
				3 逆・裏・対偶				
	3学期	1 場合の数と確率	1節 場合の数	1 集合と要素				
						2 集合の要素の個数		
				3 場合の数	○	◎	○	
				4 順列				
				5 組合せ				
			2節 確率	1 事象と確率				
					2 確率の基本性質	○	◎	○
				3 独立な試行とその確率				
				4 条件つき確率と乗法定理				
			課題学習	課題学習	○	◎		○

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準			
①関心・意欲・態度	②数学的な見方や考え方	③数学的な技能	④知識・理解
主体的に問題を解決することを通して、数学的な見方や考え方の良さがわかり、積極的に活用しようとしているか。	数学的な見方、考え方を身に付け、様々な事柄を論理的に考えることができるようになっていくか。	様々な事柄を数学的にとらえ、定理・公式の使い方を身に付け、よりよく問題を解決することができるか。	三角比などの基本的な意味、各種用語・記号などを理解し、数学的な知識を身に付けようとしているか。
評価の方法			
定期考査に加え、提出物、小テストの成績などを総合的に評価します。また、平常の授業の態度や発表の姿勢・内容、積極性等も評価の対象になります。			